

(別紙)

農畜産業機械等リース支援事業（地域作物支援型）に関する事業評価シート

県名	市町村名	事業実施主体名	事業実施年度	目標年度	成果目標の具体的な内容	目標数値			事業評価の検証方法	事業計画の 妥当性	適正な事業 執行	地方農政局長等の意見
						現状 (H26)	目標 (H29)	結果 (H29)				
島根県	江津市	住江茶業組合	27年度	29年度	燃油使用量を16%削減	7,938ℓ	6,606ℓ	11,217ℓ	燃油使用量の削減率で検証	1	2	老園化等により樹勢が低下した茶樹の台切り等を行ったことによる樹勢の回復及び組合員以外からの依頼により受託加工を行ったことから生葉受入量が増加し、目標達成に至っていない。 生葉受入量が減少することは当面は考えにくく、受託加工は地域農業の変化によるものであることから、成果目標の算定方法を、現在の「施設における燃油使用量を16%削減」から「生葉1kg当たりの燃油使用量を16%削減」に変更するとともに、作業の効率化等、燃油使用量削減に向けた生産管理を徹底し、改善計画を作成するよう指導する。

(注) 1 実施要領第8の1により、地方農政局長等が災害等により事業計画で定めた方法では評価が困難と判断した場合は、その旨を地方農政局長等の意見の欄に記述すること。

併せて、代替案で事業評価を実施した場合は、一段下の欄に事業評価の検証方法及び評価結果を記入すること。

2 事業計画の妥当性の欄には計画が妥当な場合には1を、計画が不適切な場合には0を記入すること。

3 適正な事業執行の欄には、事業が適正に実施された場合には1、適正に実施され、更に競争入札を実施した場合には2を、それ以外の場合には0を記入すること。